

## 議会運営委員会次第

日 時 令和4年10月3日（月）

午後2時開議

場 所 第3・4委員会室

### 1 開会

### 2 議題

#### (1) 令和4年第3回定例会の運営について

ア 追加議案について

イ 議事日程について

ウ 陳情の採決方法について

エ 意見書等の取り扱いについて

オ 10月4日の本会議開会前の日程について

#### (2) 流山市議会個人情報保護条例（案）について

#### (3) 所管事務調査（行政視察）について

#### (4) その他

ア 令和4年第4回定例会の会期日程について

イ その他

### 3 閉会

## 令和 4 年流山市議会第 3 回定例会日程表（第 6 号）

令和 4 年 1 0 月 4 日  
午 前 1 0 時 開 議

- 第 1 議案第 7 0 号 令和 4 年度流山市一般会計補正予算（第 7 号）  
（議案上程・提案理由説明・質疑・委員会付託）
- 第 2 議案第 4 5 号 専決処分の承認を求めることについて（令和 4 年度流山市一般会計補正予算（第 5 号））
- 議案第 4 6 号 令和 4 年度流山市一般会計補正予算（第 6 号）
- 議案第 4 7 号 流山市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 4 8 号 流山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 4 9 号 職員の定年の引上げ等に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定について
- 議案第 5 0 号 流山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 5 1 号 流山市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 5 2 号 工事請負契約の締結について（（仮称）流山市立市野谷小学校新築工事）
- 議案第 5 3 号 財産の取得について（南流山中学校移転先用地及び建物）
- 議案第 5 4 号 令和 4 年度流山市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 5 5 号 令和 3 年度流山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第 5 6 号 流山市文化財の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 5 7 号 令和 4 年度流山市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）

- 議案第58号 令和4年度流山市後期高齢者医療特別会計補正予算  
(第1号)
- 議案第59号 令和3年度流山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第60号 令和3年度流山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第61号 あっせんの申立てについて(東京電力ホールディングス株式会社)
- 議案第62号 工事請負契約の締結について(ごみ焼却施設基幹的設備改良工事)
- 議案第63号 令和4年度流山市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第64号 令和4年度流山市下水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第65号 令和3年度流山市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第66号 令和3年度流山市水道事業会計決算認定について
- 議案第67号 令和3年度流山市下水道事業会計決算認定について
- 議案第68号 令和3年度流山市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 発議第18号 流山市子ども医療費の助成に関する条例の制定について
- 陳情第21号 アスベスト建材製造企業の基金拠出等「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書の提出を求める陳情書
- 陳情第22号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書
- 陳情第23号 「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
- 陳情第24号 高潔な人格の持ち主である流山市議会議員の議会軽視とも思える居眠り行為に対する防止対策を希求する陳情書

- 陳情第25号 流山市議会議員28名が掲げた市民に対する公約（政務活動）の成果及び達成状況について説明を求める陳情書
- 陳情第26号 消防団業務の「職務外」規定に関し、審議を求める陳情書  
（委員長報告・質疑・討論・採決）
- 第3 議案第69号 令和3年度流山市一般会計歳入歳出決算認定について  
（委員長報告・質疑・討論・採決）
- 第4 発議第19号 東アジア地域の軍事的緊張を高めるあらゆる行為に抗議する決議について  
（議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決）
- 第5 発議第20号 「旧統一協会」と政治家の癒着を究明し、決別を求める意見書について  
（議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決）
- 第6 発議第21号 高齢者医療費負担の2倍化に反対し、撤回等を求める意見書について  
（議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決）
- 第7 発議第22号 千葉県立高等学校のトイレ洋式化の早期実現を求める意見書について  
（議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決）
- 第8 発議第23号 高校卒業まで子ども医療費助成の拡充を求める意見書について  
（議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決）
- 第9 所管事務の継続調査について

## 令和4年流山市議会第3回定例会議案付託表

令和4年10月4日提出

付託委員会名	議案番号	件名
総務委員会	議案第70号	令和4年度流山市一般会計補正予算（第7号）

令和4年流山市議会第3回定例会

委員会審査報告書

令和4年9月12日

流山市議会議長 森 亮二 様

総務委員長 野村 誠

## 総務委員会審査報告書

令和4年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

## 記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第45号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度流山市一般会計補正予算(第5号))	承認	全会一致
議案第46号	令和4年度流山市一般会計補正予算(第6号)	可決	全会一致
議案第47号	流山市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致
議案第48号	流山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致
議案第49号	職員の定年の引上げ等に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定について	可決	全会一致
議案第50号	流山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致
議案第51号	流山市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致
議案第52号	工事請負契約の締結について((仮称)流山市立市野谷小学校新築工事)	可決	全会一致
議案第53号	財産の取得について(南流山中学校移転先用地及び建物)	可決	全会一致

令和4年9月13日

流山市議会議長 森 亮二 様

教育福祉委員長 近藤 美保

## 教育福祉委員会審査報告書

令和4年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

## 記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第54号	令和4年度流山市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可 決	全会一致
議案第55号	令和3年度流山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	5 対 1
議案第56号	流山市文化財の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	全会一致
発議第18号	流山市子ども医療費の助成に関する条例の制定について	否 決	1 対 5
陳情第22号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択	全会一致
陳情第23号	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択	全会一致



令和4年9月14日

流山市議会議長 森 亮二 様

市民経済委員長 野田 宏規

## 市民経済委員会審査報告書

令和4年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

## 記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第57号	令和4年度流山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可 決	全会一致
議案第58号	令和4年度流山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可 決	全会一致
議案第59号	令和3年度流山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	全会一致
議案第60号	令和3年度流山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	5 対 1
議案第61号	あっせんの申立てについて(東京電力ホールディングス株式会社)	可 決	全会一致
議案第62号	工事請負契約の締結について(ごみ焼却施設基幹的設備改良工事)	可 決	5 対 1
陳情第21号	アスベスト建材製造企業の基金拠出等「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書の提出を求める陳情書	採 択	全会一致

令和4年9月15日

流山市議会議長 森 亮二 様

都市建設委員長 戸辺 滋

## 都市建設委員会審査報告書

令和4年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

## 記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第63号	令和4年度流山市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可 決	全会一致
議案第64号	令和4年度流山市下水道事業会計補正予算（第1号）	可 決	全会一致
議案第65号	令和3年度流山市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	5 対 1
議案第66号	令和3年度流山市水道事業会計決算認定について	認 定	5 対 1
議案第67号	令和3年度流山市下水道事業会計決算認定について	認 定	5 対 1
議案第68号	令和3年度流山市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可 決	5 対 1
陳情第26号	消防団業務の「職務外」規定に関し、審議を求める陳情書	不 採 択	0 対 6

令和4年9月16日

流山市議会議長 森 亮二 様

議会運営委員長 海老原 功一

## 議会運営委員会審査報告書

令和4年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

## 記

番 号	件 名	審査結果	備 考
陳情第24号	高潔な人格の持ち主である流山市議会議員の議会軽視とも思える居眠り行為に対する防止対策を希求する陳情書	不採択	0 対 6
陳情第25号	流山市議会議員28名が掲げた市民に対する公約（政務活動）の成果及び達成状況について説明を求める陳情書	不採択	1 対 5

令和4年9月27日

流山市議会議長 森 亮二 様

決算審査特別委員長 西尾 段

## 決算審査特別委員会審査報告書

令和4年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

## 記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第69号	令和3年度流山市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定	5 対 1

令和4年流山市議会第3回定例会

委員会審査報告書  
(10月4日 追加議案分)

令和4年10月4日

流山市議会議長 森 亮二 様

総務委員長 野村 誠

## 総務委員会審査報告書

令和4年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

## 記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第70号	令和4年度流山市一般会計補正予算(第7号)		

発議第 19 号

東アジア地域の軍事的緊張を高めるあらゆる行為に抗議する決議  
について

上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和4年10月4日提出

提出者

流山市議会議員 乾 紳一郎

賛成者

流山市議会議員 高橋 光

// 植田 和子

// 小田桐 仙

## 東アジア地域の軍事的緊張を高めるあらゆる行為に抗議する決議

ロシア政府によるウクライナへの軍事的侵略が始まって半年が経過したが、その被害は甚大なものとなっており、戦争が一度始まれば取り返しがつかない事態になることは明白である。また、立場や歴史、宗教、統治の方法等が異なる立場でも外交努力を積み重ね、平和を築く努力の大切さが改めて共有されている。

一方、中国政府は、米国下院議長による台湾訪問への対抗措置として、8月2日から台湾近海で軍事演習を開始した。また4日には台湾を取り囲む6カ所の海域で実弾演習を行い、日本の排他的経済水域内を含む近海に複数の弾道ミサイルが着弾した。

これは、地域の平和と安定を揺るがし、台湾国民政府や台湾住民の自由に表明されるべき民意に対する軍事的な圧力や威嚇の強化となりうるもので、強く抗議する。

同時に、中国・台湾問題の解決に向けた外交努力や協議の場が確保されていない下で、アメリカ合衆国大統領の継承順位3番目にあたる地位の人物が、米国内の慎重論を聞かず、台湾訪問したことは、緊張を高める材料になりかねない。

また、日米、米韓の合同軍事演習や軍事的関与のさらなる強化、北朝鮮による核ミサイル実験は、「軍事対軍事」の悪循環に陥る危険をはらんでいる。

よって、どんな国であろうと、どんな理由があろうとも、東アジア地域の軍事的緊張を高めるあらゆる行為には強く抗議し、平和的解決を求める外交努力を積み重ね、東アジアの平和と安定に寄与することを各国政府に強く求める。

以上、決議する。

2022年10月4日

千葉県流山市議会



発議第 20 号

「旧統一協会」と政治家の癒着を究明し、決別を求める意見書について

上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和4年10月4日提出

提出者

流山市議会議員 高橋 光

賛成者

流山市議会議員 植田 和子

// 小田桐 仙

// 乾 紳一郎

## 「旧統一協会」と政治家の癒着を究明し、決別を求める意見書

安倍晋三元首相への銃撃事件を機に、政党や議員と「旧統一協会」(世界平和統一家庭連合)の癒着が表面化し、大きな社会問題になっている。

旧統一協会は、献金強要、洗脳、靈感商法、集団結婚式など多くの問題を引き起こし、多数の被害者を生み出してきた反社会的カルト集団との報道もされている。

全国靈感商法対策弁護士連絡会(全国弁連)によれば、2021年12月までの34年間で、全国弁連の弁護士や消費生活センターが受けた旧統一協会に関する相談件数は3万4537件で、被害総額は1237億円に上るとされ、これでも「氷山の一角」と指摘している。

「旧統一協会」は、靈感商法や高額献金強要など消費者被害を拡大する一方、政権与党や閣僚・議員との癒着を強めてきた。「旧統一協会の関連団体イベントへの挨拶やメッセージ」を要請し、「選挙の支援」や「パーティー券の購入」など協力関係を深めてきたのである。

国家公安委員長、防衛大臣など現職の閣僚が「旧統一協会」関連団体と関係していた事実や、「統一協会」から「世界平和統一家庭連合」への名称変更が、「旧統一協会」と関係があったとされる文部科学大臣のもとで承認された問題など、疑惑は深まる一方である。

よって、本市議会は国に対し、「旧統一協会」と政治家の癒着を究明し、決別するよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2022年10月4日

衆議院議長	細田	博之	様
参議院議長	尾辻	秀久	様
内閣総理大臣	岸田	文雄	様
内閣官房長官	松野	博一	様

千葉県流山市議会

発議第 21 号

高齢者医療費負担の2倍化に反対し、撤回等を求める意見書について

上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和4年10月4日提出

提出者

流山市議会議員 乾 紳一郎

賛成者

流山市議会議員 高橋 光

// 植田 和子

// 小田桐 仙

## 高齢者医療費負担の2倍化に反対し、撤回等を求める意見書

75歳以上の後期高齢者医療制度は、窓口における自己負担について2008年の制度開始以来、1割負担が原則であった。しかし、今年10月から自己負担を2倍化し、2割負担とするため、令和4(2022)年度予算案では約290億円の国費が削減された。

これまでも、3割負担だった「現役並み」とされる所得がある世帯を除き、単身世帯で年収200万円以上、夫婦ともに75歳以上の世帯ならば年収320万円以上となる約370万人が医療費負担2倍化の対象となる。

これでは、年金の減少に加え、物価や電気代等の値上げが続く現在、医療費負担の2倍化が、受診抑制をさらに助長させかねない。

一方、不公平税制・富裕層優遇の象徴ともいうべき「金融所得課税の強化」には岸田内閣は手を付けず、所得が少ない国民だけが負担増のシワ寄せを強いられている。

よって、国に対し、高齢者医療費負担の2倍化に反対し、撤回を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2022年10月4日

衆議院議長	細田	博之	様
参議院議長	尾辻	秀久	様
内閣総理大臣	岸田	文雄	様
財務大臣	鈴木	俊一	様
厚生労働大臣	加藤	勝信	様
内閣官房長官	松野	博一	様

千葉県流山市議会

発議第 22 号

千葉県立高等学校のトイレ洋式化の早期実現を求める意見書について

上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和4年10月4日提出

提出者

流山市議会議員 植田 和子

賛成者

流山市議会議員 高橋 光

// 小田桐 仙

// 乾 紳一郎

## 千葉県立高等学校のトイレ洋式化の早期実現を求める意見書

児童生徒からの声を受け、流山市内小中学校のトイレ洋式化が100%実現した。一方、千葉県立高等学校へ進学した生徒からは、学校のトイレの多くが和式のため、改善を求める要望が強く寄せられている。実際、今年3月時点でも、特別支援学校を除く市内にある県立高等学校4校では、学校トイレの7～8割が、和式となっている。

千葉県では、今年3月から10ヵ年計画で洋式化100%を目指す取り組みを熊谷知事がスタートさせたものの、早期の工事着手が待たれている。そこで、下記のことを要望する。

## 記

- 1 千葉県立高等学校のトイレ洋式化等改修工事を前倒しで実施すること。
  - 2 都道府県の取り組みをさらに後押しするためにも、補助上限額を引き上げるなど、国の補助制度を見直しすること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2022年10月4日

衆議院議長	細田	博之	様
参議院議長	尾辻	秀久	様
内閣総理大臣	岸田	文雄	様
財務大臣	鈴木	俊一	様
文部科学大臣	永岡	桂子	様
千葉県知事	熊谷	俊人	様

千葉県流山市議会

発議第 23 号

高校卒業まで子ども医療費助成の拡充を求める意見書について  
上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和4年10月4日提出

提出者

流山市議会議員 高橋 光

賛成者

流山市議会議員 植田 和子

// 齊藤 真理

// 小田桐 仙

// 乾 紳一郎

## 高校卒業まで子ども医療費助成の拡充を求める意見書

子どもの医療費助成制度をめぐっては、東京都が、対象年齢を高校卒業年齢まで引き上げる方針を示した。その他、茨城県や栃木県でも高校卒業まで対象を拡大し、大変喜ばれている。

一方、千葉県では、県知事選挙の前知事の公約をきっかけに、県内市町村では、対象を中学校卒業までに拡充するなど、子どもの医療費助成制度を拡充してきた。また、一部市町村では、高校卒業までの対象拡充や、窓口負担を無料とするなど、子育て世帯の応援と少子化対策にあたっている。

そこで、下記のことを千葉県に強く求める。

## 記

- 1 子どもの医療費助成制度の対象年齢を高校卒業まで拡充するため、協議を開始させること。
- 2 現行、子ども医療費助成制度における千葉県の財政負担について、対象年齢の基準を少なくとも中学校卒業まで早急に引き上げ、市町村における財政負担の軽減を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2022年10月4日

千葉県知事 熊谷 俊人 様

千葉県流山市議会



発議第 24 号

「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書について

上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第2項の規定により提出します。

令和4年10月4日提出

提出者

市民経済委員長 野田 宏規

「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書

建設業従事者のアスベスト被害に対して、令和3年5月17日、最高裁判所は一人親方等への責任を含む国の違法と大手アスベスト建材製造企業10社の賠償を認める判決を下しました。さらに国は、未提訴の建設アスベスト被害者に対して、賠償責任に基づく給付金を支払う「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律（略称：建設アスベスト給付金法）」が成立し、令和4年1月には給付金申請が開始されました。

しかし、同法は国による給付金の支給のみを定めたもので、最高裁判所によって賠償が確定したアスベスト建材製造企業の拠出を定めていません。

そのため、給付金の額をはじめとして、被害者の十分な救済に結びついていない現状があります。このことは、最高裁判所判決時や建設アスベスト給付金法成立時の多くのマスコミ報道でも指摘されているところです。

同時に、建設アスベスト給付金法は最高裁判所判決の枠組みを踏襲したため、支給対象には、屋外で主に働いた建設アスベスト被害者や国の賠償責任期間の直前で現場を離れた被害者等が含まれておらず、死亡後20年間の除斥期間もより延長されなければなりません。

こうしたことから、建設アスベスト被害者の全面的な救済を図るために、建設アスベスト給付金法の改正を早期に行うことが必要です。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和4年10月4日

衆議院議長	細田	博之	様
参議院議長	尾辻	秀久	様
内閣総理大臣	岸田	文雄	様
法務大臣	葉梨	康弘	様
財務大臣	鈴木	俊一	様
厚生労働大臣	加藤	勝信	様
環境大臣	西村	明宏	様

千葉県流山市議会

発議第 25 号

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について  
上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第2項の規定により提出します。

令和4年10月4日提出

提出者

教育福祉委員長 近藤 美保

## 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかんにかかわらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

政府の主導する三位一体の改革の中で、国家財政の悪化から同制度を見直し、その負担を地方に転嫁する意図のもとに、義務教育費国庫負担金の減額や制度そのものの廃止も検討された経緯がある。

地方財政においても厳しさが増している今、同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よって、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年10月4日

衆議院議長	細田	博之	様
参議院議長	尾辻	秀久	様
内閣総理大臣	岸田	文雄	様
総務大臣	寺田	稔	様
財務大臣	鈴木	俊一	様
文部科学大臣	永岡	桂子	様

千葉県流山市議会

発議第 26 号

国における2023年度教育予算拡充に関する意見書について  
上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第2項の規定により提出します。

令和4年10月4日提出

提出者

教育福祉委員長 近藤 美保

## 国における2023年度教育予算拡充に関する意見書

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神に則り、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負っている。しかし現在、日本の教育は「いじめ」、「不登校」、少年による凶悪犯罪、更には経済格差から生じる教育格差・子どもの貧困等、様々な深刻な問題を抱えている。また、東日本大震災、原子力発電所の事故、更に各地で地震や豪雨、台風などの大規模災害が立て続けに発生した。災害からの復興は未だ厳しい状況の中にあると言わざるを得ない。

一方、国際化・高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、様々な教育諸課題に対応する教職員定数の確保等が急務である。

千葉県及び県内各市町村においても、一人ひとりの個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成を目指していく必要がある。そのための様々な教育施策の展開には、財政状況の厳しい現状をみれば、国からの財政的な支援等の協力が不可欠である。充実した教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要がある。

そこで、下記の項目を中心に、2023年度に向けての予算の充実をしていただきたい。

## 記

- 1 災害からの教育復興に関わる予算の拡充を十分にはかること
- 2 少人数学級や小学校高学年専科を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること
- 3 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること
- 4 現在の経済状況に鑑み、就学援助や奨学金事業に関わる予算を更に拡充すること
- 5 子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること
- 6 安全・安心で個別最適な学びを実現する施設環境の整備に向け、バリアフリー化や、洋式・多目的トイレ、空調設備設置等の

公立学校施設整備費を充実すること

7 感染症に伴う臨時休校等の様々な措置により、児童・生徒が健康面・学習面で不安やストレスを感じることがないように財政措置を講じること

8 GIGAスクール構想に伴うICT環境の整備促進のために、財政措置を講じること

など

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年10月4日

衆議院議長	細田	博之	様
参議院議長	尾辻	秀久	様
内閣総理大臣	岸田	文雄	様
総務大臣	寺田	稔	様
財務大臣	鈴木	俊一	様
文部科学大臣	永岡	桂子	様

千葉県流山市議会

令和4年流山市議会第4回定例会会期日程表（案）

別紙7

令和4年 月 日提出

月 日	曜日	内 容	月 日	曜日	内 容
11月		本会議 午後1時開議	3日	土	休 会 （議案研究）
		1 会議録署名議員の指名	4日	日	
		2 会期の決定	5日	月	休 会 （総務常任委員会）
24日	木	3 議案第 号から議案第 号まで	6日	火	休 会 （教育福祉常任委員会）
		報告第 号から報告第 号まで	7日	水	休 会 （市民経済常任委員会）
		（議案上程・提案理由説明及び報告）	8日	木	休 会 （都市建設常任委員会）
		4 休会の件	9日	金	休 会 （総合調整）
25日	金	休 会 （議案研究）	10日	土	
26日	土		11日	日	
27日	日		12日	月	
28日	月		13日	火	
29日	火		本会議 午前10時開議	14日	水
		1 市政に関する一般質問	1 議案・請願・陳情		
30日	水	本会議 午前10時開議	（委員長報告・質疑・討論・採決）		
		1 市政に関する一般質問		2 発議上程	（提案理由説明・質疑・討論・採決）
12月	木	本会議 午前10時開議		3 所管事務の継続調査について	
1日		1 市政に関する一般質問			
2日	金	本会議 午前10時開議			
		1 市政に関する一般質問			
		2 議案第 号から議案第 号まで			
		（質疑・委員会付託）			
		3 請願・陳情の件			
		（委員会付託）			
		4 休会の件			

11月14日（月）	請願・陳情締切【～午後5時】
11月15日（火）	全議員に対する議案説明会、全員協議会【午後1時30分～】
11月17日（木）	令和4年第4回定例会招集告示
11月17日（木）	一般質問通告受付【午前8時30分～午後5時15分】
11月18日（金）	一般質問通告受付【午前8時30分～正午】
11月21日（月）	議会運営委員会【午前10時～】
12月 2日（金）	議会運営委員会【午前9時～】
12月14日（水）	議会運営委員会【午前10時～】